

# アルファテック380FX

アルファテック380FXはコンクリート構造物のひび割れに塗布して充填する弾性・浸透エポキシ接着剤です。ひび割れ表面からの刷毛やローラー等での塗布により、ひび割れに浸透・接着すると共に硬化物は柔軟性を有していることから、動きのあるひび割れ補修に適しています。



## 用途

- コンクリート構造物の動きのある微細なひび割れに対する浸透接着。

## 登録

- ・構造物施工管理要領[東日本高速道路(株)、中日本高速道路(株)、西日本高速道路(株)]ひび割れ注入工法用エポキシ樹脂系ひび割れ注入材品質規格(3種)適合品

## 特徴

浸透性	微細なひび割れに対し優れた浸透性能を示します。
接着性	乾燥面はもとより湿潤したコンクリート、鋼材等に優れた接着性能を示します。
可撓性	柔軟性を有するため、動きのあるひび割れ補修に優れた性能を示します
収縮性	揮発物を含まないため、硬化収縮がほとんどありません。

## 性状(20℃)

	アルファテック380FX	
	主剤	硬化剤
主成分	変性エポキシ樹脂	変性脂肪族ポリアミン
外観	淡黄色	淡青色
外観(混合)	淡青色	
混合比(重量)	100	43
粘度(mPa・s)	600±200	
比重	1.15±0.05	
可使時間	60±10分	

テクニカルデータ

NEXCO 構造物施工管理要領 ひび割れ注入工法用エポキシ樹脂系ひび割れ注入材の品質規格				
試験項目	単位	試験方法	アルファテック380FX	規格
粘度	mPa・s	JIS K 6833	550	1000以下
可使用時間	min	温度上昇法	58	30以上
収縮率	%	JIS A 6024	1.5	3.0以下
伸び率	%	JIS K 7113	110	100以上
モルタル 付着強さ	乾燥面	JIS A 6024	9.2	6以上
	湿潤面		3.3	3以上
付着力耐久性保持率	%	JIS A 6024	70	60以上

使用方法

- ① 施工面の粉塵、油分等を除去して下さい。
- ② 主剤・硬化剤を混合比に従い計量、混合し空気の巻き込みに注意し十分に攪拌して下さい。
- ③ 一度に混合する量は可使用時間内に使いきれの量として下さい。
- ④ ひび割れへの浸透を目視で確認しながら刷毛、ローラー等を用いて、塗布→液寄せ→再塗布を材料の可使用時間内に繰り返して
- ⑤ 器具に付着したり、はみ出した樹脂は硬化する前にアセトン等有機溶剤でふきとって下さい。
- ⑥ 注入後エポキシ樹脂が硬化するまで、施工個所に振動や衝撃を加えないように養生して下さい。
- ⑦ 施工は5℃以上の環境で行って下さい。

梱包形態



主剤	硬化剤
7kg	3kg

10kg / 8.7Lセット

※製品改良のため、予告なく記載事項を変更することがあります。

注意事項

- ・直接皮膚に接触すると、カブレを生じることがありますので、取り扱いに注意して下さい。
- ・取り扱いには保護具(保護メガネ、ゴム手袋、マスク等)を着用し、換気を充分に行ってください。
- ・樹脂が皮膚に付着した場合は速やかに拭き取り、石鹼水等でよく洗い流して下さい。
- ・目に入った場合は多量の水で洗浄し、医師の診察を受けて下さい。
- ・使用にあたっては、SDSをお読みください。

**アルファ工業株式会社**  
**ALPHA KOGYO KK**

横浜 本社 〒230-0045 横浜市鶴見区末広町1-1-51 TEL:045-500-0500 FAX:045-500-0550  
URL: <http://www.alpha-kogyo.co.jp> / E-mail: [alpha-kogyo@alpha-kogyo.co.jp](mailto:alpha-kogyo@alpha-kogyo.co.jp)  
1-1-51 SUEHIRO-CHO, TSURUMI-KU, YOKOHAMA, 230-0045 JAPAN  
神戸事業所 〒652-0882 神戸市兵庫区芦原通6-3-3 TEL:078-681-7051 FAX:078-671-2282  
6-3-3 ASHIHARATOURI, HYOGO-KU, KOUBE-SI, 652-0082 JAPAN